



# 日独学術交流に尽力



左から新井教授、ゲッティンゲン大学ケスター＝ヴァルチェン名誉教授、リップ教授

中央大学法学部・新井誠教授の65歳を記念した、ドイツ、英国など世界12カ国の著名な大学名誉教授ら40人による記念論文集「Liber Amicorum Makoto Arai」が発刊され、ドイツのミュンヘンで9月23日、同教授に贈呈された。

式典はミュンヘン名所の一つ、ニンフェンブルク城の一角にあるジーマンス財団で行われた。

成年後見法、信託法などを研究分野とする同教授は、日独の学術交流・学術発展のため、両国の架け橋として長い間尽力してきた。贈呈式式辞

では、マックスプランク外国・国際社会法研究所(ミュンヘン)のベッカー所長が「ブリッジ」と強調した。

記念論文集は外国人学者ら40人が英語、ドイツ語で執筆。新井教授に捧げる論文は758ページにも及んだ。編者はゲッティンゲン大学のケスター＝ヴァルチェン名誉教授、同大学のリップ教授、ヴィクトリア大学のウォーターズ名誉教授の3氏。

贈呈式ではミュンヘン総領事の柳秀直氏、フンボルト財団のアウフデアハイデ事務局長、ドイツ学術交流会のフィンケン研究部長(前東京事務所長)、ミュンヘン大学のロレンツ法学部長らが祝辞を述べた。中大



式辞を述べるベッカー所長

からは酒井正三郎総長・学長、中島康予法学部長のメッセージが披露された。

ミュンヘンに短期留学中の中大大学院民事法専攻博士前期課程の後藤究さんも出席。ロレンツ教授の祝辞に感銘を受けたという。



ロレンツ教授は、新井教授と25年ほど前に知り合った。以来、日本の法律に関心を持つようになり、意見交換などを通して、幾度となく貴重な示唆を得たとコメントした。

併せて行われたシンポジウムのテーマは成年後見法と信託法。リップ教授らドイツ、韓国、英国の学者がそれぞれの研究を報告。新井教授が口火を切って、その後は活発な議論が展開された。各国の法律家が他国の状況に高い関心を寄せる。時に批判的意見も出たが、人々の暮らしをよくするために議論を重ねた。こうしたシーンこそ、新井教授が長い間続けてきた学術交流と思われた。

式典の終わりに新井教授が謝辞

を述べた。関係者一人ひとりに感謝し、今後については「日独国際交流のネットワークを深め、さらなる発展を目指す」と語った。

院生の後藤さんは、「新井先生がどれほどの情熱と志をもって外国と接してきたか。国際交流を深める重要なことを学びました」と感激の面持ちだった。



ジューメンズ財団

## 剛と柔を兼ね備えた魅力

中央大学大学院 後藤究

大学の先生、それも法学部の先生と聞くと、論理の世界に生きる、どことなく遠い存在であるかのようなイメージを抱く学生も少なからずいることだろう。

確かに、それは一心に論理を探求する法学者の一面を捉えたイメージであることに違いはない。しかし、それがすべてではない。

新井先生は授業やゼミで学生の意見を常に大切にしている。法律にとらわれることなく、新しい視点や考え方を柔軟に吸収し、それを誰よりも面白がる。ゼミでの真剣な議論が終われば、学生と一緒に食事やお酒を楽しむこともある。人数分の

料金が届いているかどうかを気にかける、就活を終えた4年生をねぎらい、進路相談など学生の悩みに耳を傾ける。

細やかな配慮がそこにある。学生からたわいない話題を振られても、磨き上げた論理にユーモアを添えて応戦。知的好奇心を学生と共有して理解を深めていく。

そうした姿はゼミ生の父親のようだ。ゼミ生も“お父さん”に接するかのようにならなく時を過ごす。

新井先生は法学者、教育者、そして「父親」だ。剛と柔を兼ね備えた魅力も、また、先生のこれまでの功績を語る上では欠かせない。

(関連記事 57号 研究科委員長選出)

## 本誌記事を英文にして、世界へ発信中

Hakumon Chuo・英語記事のページには、下記の手順で進んでください。

- ① 中大公式ページ(日本語)を開く  
<http://www.chuo-u.ac.jp/>
- ② 右側にあるChuoOnlineのバナーをクリック
- ③ ChuoOnlineのページへ  
<http://www.yomiuri.co.jp/adv/chuo/research/20151112.html>
- ④ 右上Englishをクリック
- ⑤ ChuoOnlineの英語サイトへ  
<http://www.yomiuri.co.jp/adv/chuo/dy/>
- ⑥ 右の目次からHakumonChuoをクリック
- ⑦ Hakumon Chuo英語ページへ  
<http://www.yomiuri.co.jp/adv/chuo/dy/hakumon/>

### HakumonChuo 英語記事掲載ページの見かた

1. 中大公式ページからChuoOnlineをクリック



2. ChuoOnlineのページからEnglishをクリック



3. ChuoOnline英語ページからHakumonChuoをクリック



4. HakumonChuo英語の記事はこちらからご覧いただけます。ブックマークに追加していただくと、次回から楽に開けます。



最新号の英訳記事